



出港



いよいよ夏休み！！

三者懇談が昨日終わりました。無事に済んでホッとしている人もいるでしょうし、気を抜いたため成績ががっくりと落ち、お家の人に叱られた人もいるでしょう。どちらにしても夏休みの宿題はしっかり考えてやりましょう。答えだけを写して期末テストがガクンと落ちた人はそれがダメだと気が付いてください。自分の頭で考えて悩むからこそ、「アッ！わかった！！」時、知識になって次の難しい問題が解けるようになります。この繰り返しで力を伸ばしていくのです。考えたとき、答えにたどり着けなかったとしても、悩むことによって頭の中で繋がろうとしています。3年生になって復習をし始めたときに、悩んだ過去がある人はずっとわかる時があります。ところが、答えを写しただけで考え方を理解しなかったら学年が上がってもわかるようになりません。

国語の漢字や英語の単語など暗記することが大切なものは書いて覚えましょう。

「勝利」はビクトリー、書き始めたら勝手に最後まで書いてしまうぐらいになったら間違いなく覚えています。「V I C T O R Y」空（そら）で言えるくらいになると、もっとすごいです。Sign（サイン）はV！！

1年の夏休みは長期の休みでしか出来ないことを何かやってみましょう。

読書感想文が宿題になっているので、何か本を読んでみるのも一つです。中学校の図書室や地域の図書館で探してみるのが良いと思います。

本は難しくて嫌だと思ふ人は、面白い本を選んだら良いと思います。面白いというのは怖いも含んでいます。例えば、推理小説は読書の入門に良いと思います。夜に読んでいたら、ふと後ろに誰かがいるような気がして、振り向いてみたら・。『ヒエッ』

横溝正史さんの小説は怖いです。金田一耕助が探偵をしている推理小説はおどろおどろしいです。でも途中でやめられないのです。金田一といえば漫画の『金田一少年の事件簿』。この主人公はこの小説から名前をとっています。また、江戸川乱歩さんの明智小五郎シリーズもおもしろいです。そう、こちらも漫画『名探偵コナン』に出ている『眠りの小五郎』こと毛利小五郎のモデルです。コナンの姓なんて江戸川ですよ。

江戸川コナンが名前になっています。作者名の江戸川乱歩もアメリカの推理小説家のエドガー・アラン・ポーからの丸パクリです。名前を真似しまくっています。

自伝的小説として下村胡人さんの『次郎物語』なんかも読みやすいのではないのでしょうか。読んだ後、何か自分自身で思うことが出てくると思います。自分の頭の中で色々のことが巡ってきます。

井上靖さんの『あすなろ物語』『しろばんば』『夏草冬濤』『北の海』と成長と共に続くような小説もあります。

夏休みに読んだ本によって人生が変わったという人もいます。そんな本に出会えたらうれしいですね。

部活動に入っている人は夏休みが頑張り時です。暑い夏休み中、頑張り通せたら、秋になってグンと伸びる人が多いです。もうすぐ、梅雨も明けて灼熱の太陽に晒される季節になります。熱中症にならないように気を付けて『さあ、青春に突入！！』

保護者の皆様をお願いします。3年生の夏休みになると進路を考えるため、受験勉強や高校の体験入学等が入ってくるので忙しくなります。1年生の夏休みが一番子どもたちと触れあえる時間が多いと思います。そこでいろいろな話をしてあげてください。保護者の方々の中学時代に悩んだことや面白かったこと等思い出して経験を話してあげてください。本だけではなく、身近な方々の実際の体験は本当に水を吸い込むように彼らに入っていくものです。よろしくお願いします。

スキー宿泊訓練における

「業者積立・お支払方法」について

2週間前、書類不備の分が業者より届きましたので、封筒に入れて返させてもらいました。お忙しい中手続きを取っていただきましてありがとうございます。

また、申し込み用紙を未提出の方は担任より改めて連絡させていただきましたが、どのようにするか担任と打ち合わせが出来ましたでしょうか。